

鉄道ピクトリアル

2021年10月号 Vol.71 No.10 通巻No.991

〈特集〉重連運転

■表紙 篠ノ井線を行くEF64 1000番代……………加藤 和毅

綾捨—桑ノ原(信) 2021-6-26

■グラフ

重連の魅力 (1~8ページ)

井上英樹・宮崎隆太郎・瀬戸秀夫・岡本文彦
今井和彦・藤木正成・有原和彦・大高正昭
尾崎 渉・佐藤 博・佐藤道博・石原裕紀
梶田俊幸・萩原詳雄・与野正樹・澤木良直

今どきの重連運転 (76~81ページ)

森 友紀・川井一彦・今泉博之・千葉恵一
館 利彦・富村哲男・金子 聡ほか

*

魅惑のダブルヘッダー 重連諸相 (32~47ページ)

永井修二・長谷川 明・関根敏男・南館克義・福田静二
田中 暹・堀江光雄・辻阪昭浩・三ッ谷政久・末吉 哲
三島達夫・小川博之・浜村正弘・大津 宏・太田正行
林 嶋・田中秀和・土橋俊之・植木育雄・松田雅秋
近藤伸雄・今泉博之・和田洋一ほか

重連運転仕業の運転時刻表……………太田 正行… 48

*

Pictorial Color Gallery 大空の下……………下嶋 一浩… 73

東武鉄道200型に1800系カラーリング/JR東日本209系2100番代が伊豆急行へ/JR東日本相模線用E131系500番代と東北・日光線用E131系600番代を新造/えちごトキめき鉄道413・455系「観光急行」の運転を開始/秩父鉄道で聖火輸送を実施ほか

82~84
92~93

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西)…………… 85

阪急電鉄のヘッドマーク—2020年度版—……………竹内 宗隆… 94

連載・昭和の鉄景(第58回)……………椎橋 俊之…142

■本 文

今月の話題：重連運転……………編 集 部… 9

重連に関する基礎知識……………岩成 政和… 10

セノハチ重連運転覚え書き……………宇田 賢吉… 24

機関車の重連制御システム……………野 元 浩… 51

かま屋のこぼれ話—重連運転あれこれ—……………松本 正司… 59

花輪線8620形三重連運転……………三宅 俊彦… 66

*

鉄道の話題……………編 集 部… 31

書評(679)『イギリス鉄道業の生成と発展—事業構造の変化と鉄道政策—』……………三木 理史… 97

鉄道技術との60年⑩—国鉄改革模索時代の

日本鉄道技術協会(JREA)での活動—……………曾 根 悟… 98

鶴居村営軌道の有蓋貨車修復作業レポート……………奥山 道紀…102

通動形直流電車209系2000番代概史〔後編〕……………日向 旭…106

2020年度 民営鉄道車両動向……………岸上 明彦…120

7月のメモ帳……………143

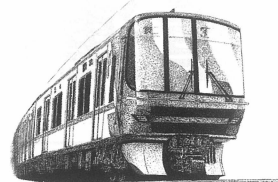
読者短信・情報ファイル……………144

後部車から……………147

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

重連運転

「重連運転」とは一般的には勾配区間などにおいて、機関車の牽引力不足を補うために、本務機関車に加えて補助機関車を増結して運転される形態を言う。また、機関車を回送する場合の増結も含まれる。通常は本務機関車の前に補助機関車を1両連結し、機関車2両で運転するが、線区の状況から、列車後部に補助機関車を連結して運転する場合もあり、さらに補助機関車が2両の場合は三重連と称される。わが国では碓氷峠などの特殊な例を除き、列車牽引は歴史的に三重連が最大だが、諸外国では四重連以上の牽引列車の例もあるようだ。蒸気機関車では各機関車に機関士(運転士)が乗務し、汽笛合図により力行や制動を協調して取り扱うが、ディーゼル機や電機の時代には四重連以上の牽引列車の例も進むと1両の運転士により他の機関車を含めて操作が可能となった。

山間の線区が多い日本では、かつて各地で重連運転が見られ、とくにSLブームの時代には、蒸機の重連、三重連が行く迫力あふれる姿を求めて撮影地に多くの鉄道ファンが押し寄せた。蒸機終焉の後、ディーゼル機や電機の重連は峠を越える路線では日常的に見ることができ、また貨物輸送を中心とする私鉄でも多くの重連運転が注目を集めたが、近年では車両の技術進展などに伴い、以前ほど重連運転に接する機会はなくなってきている。とはいえ、今もJR貨物の一部区間では定期的に重連運転が行われており、さらにJR旅客会社各社においても折々に機関車重連の雄姿に接することができる。JRや民鉄の「SL列車」などでもイベント運転として重連が行われ人気を博している。こうした重連運転は、見た目はもとより、技術的にも奥が深く、そうした側面にも興味を広げていただければと思う次第である。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan